

市民の

W
A

武蔵野市 老人クラブ 連合会（武老連）

武蔵野市内で生き生きと活動している30の老人クラブ。その各クラブの会長が集まり、クラブ全体の交流と発展に取り組んでいるのが武老連です。今年で発足50周年を迎えました。



伊藤不折さん

甲斐光男さん

並木嘉一さん

大寺正光さん



今年で50周年を迎え、記念式典も開催。

武蔵野市老人クラブ連合会50周年記念誌の作成を担当する4人

市内の老人クラブ同士の交流を促進するために

武蔵野市の老人クラブは、昭和32年に吉祥寺地区に生まれた長生会が始まりで、現在地域ごとに30のクラブが活動しています。趣味を楽しんだり、健康増進のために一緒に運動したり、社会奉仕活動に励んだりと活動内容もさまざま。これらの活動をさらに活性化するため、クラブ全体の合同イベントや指導者の研修会、各クラブ間の連絡調整を行い、交流を促しているのが武老連です。「武老連が発足したのは昭和39年。今年で50周年を迎え記念イベントと式典をとり行いました」と語るのは、副会長を務める大寺正光さん。各クラブの会長によって構成されている武老連は、2400人超の会員を取りまとめています。総務、広報、文教、趣味、健康、社会奉仕の6つの部会に分かれ、広報誌「武老連だより」などの発行や、文化・教養・スポーツなどの幅広い教室の企画も行っています。

大きな行事を通じて活動をさらに活発化

毎年2月に武蔵野市民文化会館で行われる芸能文化祭は、会員がコーラスや舞踊、民謡など日々の練習の成果をステージで披露するイベント。また毎年10月に市と共催で武蔵野陸上競技場で行うシルバースポーツ大会も、大好評のイベントです。

食事会などを通じて顔見知りを増やし、充実した生活を送っている方が多いのも老人クラブの特徴とのこと。現在、会員の平均年齢は77歳。「市内の60歳以上の方は、気軽に入会してほしいですね」。減少傾向にある会員を増やすため、地域のネットワークづくりにも励んでいます。

武蔵野市 老人クラブ連合会

市内の老人クラブの活動をさらに活発にするために、各老人クラブの会長によって構成。相互連絡、指導者研修会や芸能文化祭などを実施。老人クラブ入会希望者は下記まで。

問：市民社会福祉協議会
☎ 0422-23-0701



4ブロック対抗で得点を競うシルバースポーツ大会



毎年盛大に開催される芸能文化祭が、会員同士の交流の場に。



気軽に参加できるグラウンドゴルフ大会も人気のイベント。



公園清掃やタオル収集など、地域社会に貢献する活動も盛ん。